

# 10月4日のウクライナ情報

安齋育郎

## ●日露平和条約(2022年10月1日)

◆岸田首相:「日露関係は厳しい状況にあるが、日本は領土問題解決と平和条約締結の方針を堅持する」

◇パスコフ大統領報道官:「日本と平和条約交渉を行うことは不可能だ、日本は残念ながら非友好国グループの位置づけをしっかりと守り続けている」

※安齋注:戦争を否定した日本が外国の戦争に参加している矛盾、対ウクライナ政策の大失敗ですね。アメリカの子分ゆえに「中立」を買いませんでした。



## ●ロシアへの編入4地域の議会決定(2022年10月3日)

ドネツク、ルガンスク両共和国、ザポリージャ、ケルソンの各領土のロシア連邦への編入を州議会が全会一致で批准する

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1576913913496551425?t=PcIfKClmyjPDb6ReB9QNiA&s=09>



## ●リス・トラス支持率がボリス・ジョンソンを下回る(2022年10月)

イギリスのリス・トラス支持率がボリス・ジョンソンを下回る。英国人の 55%が首相としての彼女のパフォーマンスに不賛成。有権者の75%が英国政府は国の経済状況のコントロールを失っていると考えている。48%の英国人がチャッキーの辞任を望んでいる



## ●4 州のロシア加盟式典のエンディング、国歌(2022年10月3日)

[https://twitter.com/Tamama0306/status/1576807976941199360?s=20&t=nMF\\_57PQNi2hjmKns4HZ6A](https://twitter.com/Tamama0306/status/1576807976941199360?s=20&t=nMF_57PQNi2hjmKns4HZ6A)



## ●ダグラス・マクレガーの観測(FOX News、2022年)

退役米陸軍大佐のダグラス・マクレガー:「NATOは反ロシア政策が続けば崩壊が迫っていると予想される。プーチンは特別軍事作戦の規模を拡大するつもりだ。その理由はウクライナでの紛争を平和的に解決しよう様としないワシントンの姿勢が見えているから」。

[https://twitter.com/morpheus7701/status/1576804252345061377?s=20&t=nMF\\_57PQNi2hjmKns4HZ6A](https://twitter.com/morpheus7701/status/1576804252345061377?s=20&t=nMF_57PQNi2hjmKns4HZ6A)



## ●戦場のロシア兵の士気(2022年10月3日)

アプタ・アラウディノフの指揮するアクマツト特殊部隊は共和国領域で民族主義勢力への抵抗に成功している。連合軍と共同して行われたチェチェン共和国の戦闘員の行動は素晴らしい成果を上げている。敵が我々の新しい戦術に対応できていない事は既に明らかである。

指揮官「ウクライナ側のご自慢の西側兵器も我々の戦場では何の効力を持たない。戦場では戦う者のモチベーションと正しい目的の為に偉業を成し遂げようとする意志が重要な役割を果たすという私の言葉を改めて確認する事になった。うちの部下には問題ない」。

[https://twitter.com/morpheus7701/status/1576804892668108800?s=20&t=nMF\\_57PQNi2hjmKns4HZ6A](https://twitter.com/morpheus7701/status/1576804892668108800?s=20&t=nMF_57PQNi2hjmKns4HZ6A)



### ●英保守党ウクライナ友の会(デイリー・テレグラフ、2022年10月3日)

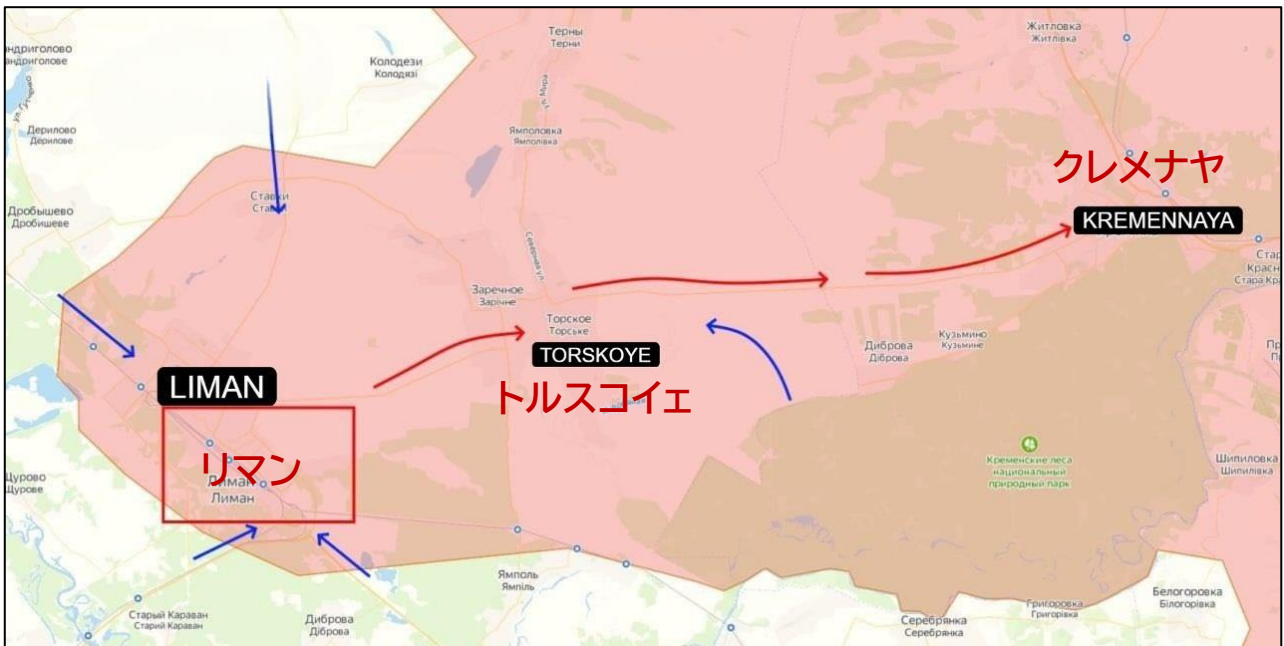
英国の元首相ボリス・ジョンソンが保守党の親ウクライナ友の会のトップになるとデイリー・テレグラフ紙が報じた。現代表のジョン・ウィットینگデール氏はボリス・ジョンソンは最もふさわしい候補者であり、ウクライナ人への支援を最初に表明したことから、その座を譲る用意があるという。



※安齋注:投稿者が「どうでもええわ」と言ってますが、まさしく。

### ●ドネツクでの攻防は続く(2022年10月3日)

ウクライナ軍はドネツク州のクレメナヤでロシア軍を攻撃しようとして多大な損失を被っており、ロシアの防御を突破しようとする試みは失敗。



## ●プーチン大統領「人民の選択:永遠に共に」演説 (2022年9月30日、フルスピーチ日本語字幕付き、9分14秒)


<https://www.youtube.com/watch?v=21DCSTF403k>



## ●この声は国連に届くのでしょうか(2022年10月3日)

『添付の文章は、独立系ジャーナリストのエヴァ・バートレットさんが自身の Telegram にて、彼女の友人が、ウクライナの殺害リスト「ミロトボレッツ(英語名:ピースメーカー)」の閉鎖を求めて、国連に宛てた手紙の内容を記したものです。』

<https://twitter.com/WindyPaddy/status/1576775885302030336?t=eNJpIYL C7hab 1ulmVPXw&s=09>

 <h3>Telegram</h3> <p><b>現実理論、エヴァ・K・バートレット</b></p> <p>ウクライナのミロトボレッツ殺害リストについて、私の知人が国連の人権高等弁務官に書いた手紙。このリストに個人情報(名前、住所、ID、電話など)が掲載された人々は、その後のある時点で殺害されており、このリストには300人を超える子供の名前と詳細が含まれています</p> <p>「親愛なる人権高等弁務官フォルカー・デュルク様。</p> <p>カパーレーターにあるように、私は今日、ウクライナ政府によって管理されているミロトボレッツウェブサイトとデータベースに関してあなたに連絡を差し上げています。</p> <p>私は「不正と戦う財団」の関係者ではありませんので、ここでの発言は私自身のものです。</p> <p>ご存知のように、このウェブサイトはウクライナの政治家ゲオルギー・トゥッカによって2014年12月に開設・宣伝され、以来、毎年一貫して規模を拡大しながら存在し続けています。</p> <p>不正と戦う財団が作成した同封のカパーレーターには、ミロトボレッツのジャーナリストについて言及されており、現在、この記事の執筆時点で341人が発見されています。</p> <p>特に言及されていないのは、327人の子供たちです。最年少は9歳の女の子。今年(2022年)の11月で10歳になります。彼女は8歳の時に追加されました。もちろん、過去に国連にコンタクトを取った13歳のファイナ・サヴェンコヴァもご存じでしょう。さらに、この327名に、子供の頃にミロトボレッツに乗せられ、そのまま何年もかけて大人になった人たちを加えてもいいかもしれない。このような人たちをすべて含めれば、327人の子どもの数はもっと多くなるはずですよ。</p>	<p>フォルカー・デュルク人権高等弁務官、あなたがミロトボレッツをご存じなのは知っています。国連がそのことを承知していることも知っています。さらに、国連が過去にウェブサイトとデータベースを永久に閉鎖するよう要請したことも知っています。気になるのは、この問題に対する世間の沈黙です。国連や、変化をもたらす立場にある他の関連組織から、このデータベースに対する公的な非難がなされていないようです。実際、このリストとその運用について世界社会の認識を高めることへの関心は一般的に欠如しているようです。特に、このリストに関する知識を一般大衆に広めようとする努力は著しく欠如しています。</p> <p>このような公の場での沈黙は懸念されるだけでなく、私には逆効果に思えるのです。国連とその事務所は、人々の心を含め、世界に対して絶大な影響力を持っています。もし、ミロトボレッツとその慣行に対する一般の認識を高めるために十分な努力がなされれば、世界の人々は、人道と人間の良識に反するこのリストを永久に閉鎖するために行われるあらゆる努力において、国連を支持すると私は確信しています。したがって、一般市民の意識向上キャンペーンは有益な結果をもたらすに違いありません。</p> <p>デュルク高等弁務官、私は1945年に国際連合憲章を批准した最初の国の国民として、人類にとって非常に重要なこの問題について、なぜこれほど長い間沈黙が続いているのか知りたいのです。さらに私は、マイロトボレッツに関する国連の公的な沈黙を速やかに終わらせるよう求めます。</p> <p>フォルカー・デュルク人権高等弁務官、世界の舞台でどのような政治的駆け引きが行われようとも、いかなる政府、公的機関、国家公認の組織も、子どもを含む「敵」リストを維持すべきではないということに、間違いなく我々は同意できるはずですよ。</p> <p>最後に、この重要な問題に時間を割いていただいたことに、この場を借りてお礼を申し上げます。</p> <p>敬具</p>
---	---

## ●ドネツク人民共和国在住の女性 ロシアの一部になることを望む理由について語る (2022年10月2日)

<https://twitter.com/RusEmbassyJ/status/1576761759205314560?t=ZXAkhcIJzjSrO59SsXCMKA&s=09>



## ●ピーター・カズニック教授のコメント(2022年10月3日)

もしロシアに核攻撃が行われた場合、アメリカは「ロシアが自分達を砲撃した！」と言うだろう。

(米国歴史学教授・核研究所所長 ピーター・カズニック氏)

<https://twitter.com/morpheus7701/status/1576710605087846400?t=GI7MeISrl41mxXaYJ4XUFQ&s=09>



## ●ウクライナの NATO 加盟は紛争継続中はない(2022年10月3日)

NY タイムズ紙によると、NATO はロシアの特殊作戦終了まで #ウクライナ の加盟を認めないという。記事の執筆者らは「NATO は相互防衛の原則に基づいている以上、紛争に巻き込まれている国を受け入れることはない」と指摘。専門家もウクライナの加盟には数カ月、数年かかるとの見方を示しているとのこと。



## ●ウクライナ戦争がドイツに及ぼしつつある影響(2022年10月3日)

投稿者コメント:「ドイツは膨大なお金支援して、武器支援して、エネルギー無くなって、国民から内閣交代デモされて、ウクライナ支援してメリットあるの？アメリカに責任取って貰えば？ひょっとしたらドイツの産業破壊するためのアメリカの工作にのせられた？」

<https://twitter.com/morpheus7701/status/1576697180076724224?s=09>



※安齋注:ホントにこの戦争はウクライナを犠牲にしたアメリカの対ロシア、対ヨーロッパ疲弊戦略のように思えますね。何とんでもアメリカは「戦略国家」だから、深慮遠謀が仕込まれています。

## ●ルハンスクの退役軍人の証言(2022年10月1日)

退役軍人、孫と一緒にルハンスクの中心部で「私たちはロシアにいるという喜びの中にいます、この日を8年間待っていました」

[https://twitter.com/Tamama0306/status/1575882573049626625?s=20&t=2QdUHWVWW1XvNPYQMLAz\\_w](https://twitter.com/Tamama0306/status/1575882573049626625?s=20&t=2QdUHWVWW1XvNPYQMLAz_w)



## ●8年間もよく耐えたよほんと(2022年10月1日)

プーチンと編入4地域代表の握手

